



↑弓矢体験で、的を狙う児童ら

## ★ 第20回長島古墳まつり いにしへの文化を学ぶ

10月19日、第20回長島古墳まつりが、ながしま風車公園でありました。

この日は、町内の小学生ら約190人が参加し、<sup>まがたま</sup>勾玉づくりや、弓矢の操作、火おこしなど古代時代の生活を体験しました。

弓矢体験では、的を射るのが難しい様子でしたが上手に矢を放つことができると、喜びの声があがっていました。

参加した蔵之元小学校5年の鈴木美憂さんは「勾玉は魔除けと教えてもらってから、毎年参加して集めてる。これからも参加し続けたい」と楽しんだ様子でした。

## ★ 災害時廃棄物処理等の協力協定を締結 災害時も再資源化の対応を

10月7日、町と県産業廃棄物協会（三谷純夫会長）による、災害時における廃棄物の処理等の協力に関する協定締結式が長島町役場でありました。

この協定は県内市町村で4番目で、町の要請に基づき、同協会が災害時に発生した廃棄物の撤去や運搬、処分に協力するものです。

式で三谷会長は「災害時の復旧活動を通じて地域に貢献したい。今後は、廃棄物を早く運搬するだけでなく、再利用を考えた対応が必要」と話しました。



↑協定書に署名し、川添健町長と握手する三谷会長

↓普段見ることのできない施設内部を見学する参加者



## ★ エコリア北薩リサイクル祭り もったいないを再確認

リサイクルセンターエコリア北薩で、8月1日から25日の間、エコリア北薩リサイクル祭りがありました。

最終日には、施設の仕組みなどの展示や、普段は見ることができないアルミ選別機などの見学があり、来場者は、ごみの減量やリサイクルについて理解を深めました。

また、修理再生された自転車や家具などの抽選会や、衣類、書籍などの無料頒布などもあり、多くの人でにぎわいました。

